

## ウ 緑をつくる

43	地域緑化計画策定事業	:新規事業 (横浜みどり税充当)
44	民有地地域緑化助成事業	:新規事業 (横浜みどり税充当)
45	公共施設地域緑化事業	:新規事業 (横浜みどり税充当)

- 地域にふさわしい緑化を、地域と市が協働で話し合い、地域ぐるみで緑化計画をつくります。
- 作成された緑化計画に基づき、民有地の緑化には助成を行い、公有地の緑化は公共事業として整備を進めます。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
【43 地域緑化計画策定事業】		
組織の立ち上げ、まち歩き、緑化整備計画の策定（新規・1年目）	2 地区	6 地区
緑化活動計画の策定・緑のルールづくり（継続・2年目）	8 地区	6 地区
【44 民有地地域緑化助成事業】		
地域緑化計画策定中の地区で実験的な緑化の実施	5 地区	モデル実施
【45 公共施設地域緑化事業】		
地域で定めた緑化計画に基づき、平成 23 年度以降実施		23 年度以降実施

取組地区一覧		
開始年度	地区名	区
平成 21 年度	生麦新子安地区	鶴見・神奈川
	山手地区	中
	馬車道地区	中
	白根台第九地区	旭
	旭北地区 東急白根地区	
	上白根国際地区	
平成 22 年度	名瀬たかの台地区	戸塚
	上飯田地区	泉
	みなとみらい 21 地区	西・中
	錦が丘地区	港北

緑のまちづくりを推進する検討組織を立ち上げます

▼

まち歩きを行い緑の現状や課題を把握します

▼

現状と課題を踏まえ、緑化整備計画を検討します

▼

緑の維持管理や緑化を推進するための活動計画を検討します

▼

地域に合った緑のまちづくりルールを検討します

1  
年  
目

2  
年  
目



写真 まち歩きで緑の現状を把握  
( 錦が丘地区/港北区 )



写真 アイデアを出し合うワークショップ  
( 生麦新子安地区/鶴見区・神奈川区 )



図 イメージ図を参考に緑化方法を考える  
( 白根台第九地区・上白根国際地区/旭区 )



図 ニュースレターの発行  
( 山手地区/中区 )



写真 植替えを実践して維持管理方法を検討  
( 馬車道地区/中区 )



図 緑化計画の骨子案を作成  
( 上飯田地区/泉区 )

46

保育園・幼稚園芝生化事業

：新規事業

(横浜みどり税充当)

- 民間の保育園や幼稚園等が行う面積 10 m<sup>2</sup>以上の園庭の芝生化に対して、整備費等の助成を行います。


平成 22 年度の実績	< 年度目標 >	
 民間の保育園・幼稚園の園庭芝生化に対する助成	16 園 (2,806 m <sup>2</sup> )	20 園



写真 助成事例（青葉区）  
転んでも大丈夫



写真 助成事例（旭区）  
砂ぼこりもたちません

表 平成 22 年度の助成実績

民間保育園・幼稚園名	区
保育園こりす	神奈川
チェリーガーデン保育園	港南
峰岡幼稚園	保土ケ谷
横浜昭和幼稚園	旭
上の原保育園	旭
まきが原幼稚園	旭
岡村幼児園	磯子
グローバルキッズ日吉園	港北
バオバブ霧が丘保育園	緑
みどり寺山保育園	緑
奈良幼稚園	青葉
東洋英和女学院附属かえで幼稚園	青葉
やまた幼稚園	都筑
戸塚愛児園	戸塚
中野どんぐり保育園	栄
なかよし幼稚園	泉



写真 平成 21 年度に助成した園の  
維持管理状況（金沢区）  
裸足が気持ちいい

芝生化した保育園・幼稚園の声

- ・芝生の上で嬉しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔がとても印象的でした。
- ・ケガが減りました。
- ・園庭で遊んでいても砂ぼこりがたたず、保育室が汚れなかったです。



47 区民花壇事業

:新規事業  
(横浜みどり税充当)

- 街並み景観に四季の彩りと潤いをもたらすために、市街地の私有地内に新設される花壇やプランターの整備に助成を行います。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 花壇整備等に対する助成	7 箇所	20 箇所

区ごとの助成実績

区	神奈川	保土ヶ谷	磯子	港北	計
助成件数	1件	1件	1件	4件	7件



写真 区民花壇設置助成によって歩道沿いに新設された花壇  
(上段...神奈川区新浦島町、下段...磯子区磯子五丁目)


助成を受けた方の声

- ・ 通りかかる方がよく「綺麗になりましたね。」と声をかけてくれます。
- ・ 町内最初の花壇設置がきっかけとなって、花壇を整備しようという動きが町全体に広まり、とても嬉しく思います。

48 生垣設置事業

:新規事業  
(横浜みどり税充当)

- 民有地の緑化を支援するため、戸建住宅の道路に面した、長さが3m以上の既存のブロック塀を撤去し、新たに生垣を設置する場合、その費用の一部を助成します。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 生垣設置に対する助成	23m (3件)	250m

区ごとの助成件数

区	鶴見	緑	戸塚	合計
助成件数(件)	1	1	1	3

助成実績

助成件数：3件

設置距離：23m

生垣設置前後の写真



設置前

写真 個人邸 生垣設置前(戸塚区)



設置後

写真 個人邸 生垣設置後(戸塚区)



設置前

写真 個人邸 生垣設置前(鶴見区)



設置後


写真 個人邸 生垣設置後(鶴見区)



49 屋上緑化助成事業

: 拡充事業  
(横浜みどり税一部充当)

- 民有地の緑化を支援するため、市街化区域内にある建築物の屋上又は壁面の緑化を3㎡以上行う場合、緑化工事費用の一部を助成します。  
(ただし、法令等により緑化率の定めがある場合は、その基準を超えた部分の緑化を対象とします。)

平成 22 年度の実績	< 年度目標 >
 屋上・壁面緑化に対する助成	19 件 (630 ㎡)                      20 件

区ごとの実績

区	鶴見	神奈川	中	南	旭	港北	青葉	戸塚	合計
助成件数	1	2	2	1	2	7	3	1	19

屋上・壁面緑化実施面積

630 ㎡

施工後の状況



写真 戸建住宅での事例 (港北区)



写真 共同住宅での事例 (港北区)



写真 事務所での事例 (戸塚区)



- 屋上・壁面緑化を実施した方からの感想
- ・夏場、涼しく過ごすことが出来ました。
  - ・冷房を掛ける頻度が減り、とても経済的です。

## 50 名木古木保存事業

: 拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 樹齢が概ね 100 年を超える樹木や故事・来歴のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与します。
- 名木古木に指定した樹木の診断、治療、剪定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減します。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 名木古木の新規指定	90 本	新規指定 20 本
 名木古木指定樹木の維持管理に対する助成交付	25 本	

## 名木古木の指定状況

新たに 90 本を指定し、合計 979 本になりました。

## 区ごとの実績

鶴見区	8 本	旭区	6 本
神奈川区	3 本	金沢区	6 本
西区	8 本	港北区	9 本
中区	20 本	戸塚区	8 本
南区	8 本	泉区	4 本
港南区	2 本	瀬谷区	2 本
保土ヶ谷区	6 本	計	90 本

## 指定申請者の声

- ・ 長期に渡る生育の歴史を、多くの方に感じていただきたいと思います。

## 維持管理に対する助成の事例



写真 管理助成によって良好なせん定が行われたヤマザクラ（旭区）

## 助成申請者の声

- ・ 大きな木や古い木の手入れは費用がかかるため、とても助かりました。



写真 樹源寺のクロマツ(保土ヶ谷区)

<b>51</b>	<b>記念樹等生産配布事業</b>	: 拡充事業 (横浜みどり税一部充当)
-----------	-------------------	------------------------

- 民有地緑化の普及・促進を図るため、人生の節目の記念に希望した横浜市民等に苗木を無料で配布します。

<b>平成 22 年度の実績</b>		<b>&lt; 年度目標 &gt;</b>
人生記念樹等の配布	17,902 本	19,000 本

**人生記念樹**

・申込み対象となる記念

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦や古希など7種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築

※申込み期限：記念の日から前後1年以内

・平成 21 年度に拡充した記念の種類

保育園・幼稚園入園、新市民、就職

・配布状況

5月と10月の年2回の区役所での配布で合計16,135本の苗木を配りました。また、樹種別の配布本数実績では、ベニカナメモチ、モッコウバラ、ハナミズキの人気がありました。

その他

各種イベントやみどりのまちづくりに自主的に取り組んでいる団体等への樹木の配布本数：1,767本

表 人生記念樹 樹種別配布本数

樹種	配布本数
サツキ	796
アジサイ	1,013
キンモクセイ	1,733
ドウダンツツジ	1,403
ニシキウツギ	723
モッコウバラ	2,800
ハナミズキ	2,447
ヤマザクラ	765
ベニカナメモチ	4,300
区の木	155
<b>合計</b>	<b>16,135</b>

人生記念樹配布時の様子



写真 5月の苗木配布の様子



写真 10月の苗木配布の様子



## 52 公共施設緑化事業

: 拡充事業  
(横浜みどり税一部充当)

- 公立の保育園や小・中学校の園庭や校庭の芝生化、地区センターなどの市民利用施設や道路・公園・河川等の緑化の拡充を行うことで、市街地景観の向上及び良好な市街地環境の形成を図ります。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 公共施設の緑化	2.5ha	2.0ha
うち、  公立保育園の園庭芝生化 公立小中学校の校庭芝生化	保育園 21 園 小学校 10 校 中学校 4 校 (計 0.9ha)	

## 実施状況



写真 みなとみらい21 環境整備事業 (西区)



写真 長浜水路植栽工事 (金沢区)

公立保育園 園庭芝生化実施状況

公立保育園名	区
芦穂崎保育園	鶴見区
潮田保育園	鶴見区
生麦保育園	鶴見区
南浅間保育園	西区
竹之丸保育園	中区
錦保育園	中区
東滝頭保育園	磯子区
杉田保育園	磯子区
港北保育園	港北区
大曽根保育園	港北区
南日吉保育園	港北区
菊名保育園	港北区
太尾保育園	港北区
大倉山保育園	港北区
箕輪保育園	港北区
高田保育園	港北区
鴨居保育園	緑区
中川西保育園	都筑区
茅ヶ崎保育園	都筑区
茅ヶ崎南保育園	都筑区
北上飯田保育園	泉区

公立小中学校 校庭芝生化実施状況

公立小中学校名	区
池上小学校	神奈川区
稲荷台小学校	西区
八景小学校	金沢区
倉田小学校	戸塚区
いちよう小学校	泉区
葛野小学校	泉区
和泉小学校	泉区
上飯田小学校	泉区
西が岡小学校	泉区
中田小学校	泉区
鴨志田中学校	青葉区
泉が丘中学校	泉区
上飯田中学校	泉区
中和田中学校	泉区



写真 茅ヶ崎保育園 園庭芝生化（都筑区）



芝生化前



芝生化後


写真 池上小学校 校庭芝生化（神奈川区）

53

公共施設緑化管理事業

:新規事業等  
(横浜みどり税非充当)

- 建築物系公共施設の植栽地を、より質の高い維持管理を行うことで、市街地景観の向上及び良好な市街地環境の形成を図るために実施します。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 公共施設の植栽地管理	181 施設、21.9ha	173 施設、27.3ha

実施状況



写真 枝が繁茂した前庭のクスノキ  
(都筑区/中川西地区センター)



写真 せんだ後のクスノキ  
(都筑区/中川西地区センター)



写真 鬱蒼とするアラカシとカイツカイブキ  
(磯子区/東滝頭保育園)



写真 せんだ後のアラカシとカイツカイブキ  
(磯子区/東滝頭保育園)




54

いきいき街路樹事業

: 拡充事業

(横浜みどり税一部充当)

- 街路樹は、快適な緑陰をつくり、都市に潤いや憩いを与えるとともに、街並みの美観を向上させています。これら街路樹を良好に生育させ、市民に美しく豊かな緑を提供するとともに、歩行者や車両等の安全で円滑な通行を確保するため、せん定頻度を引き上げ、適正な維持管理を行います。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 街路樹の計画的なせん定	12,429 本 (92 路線)	10,000 本

街路樹の管理費が年々減少したため、適正なせん定頻度が保てず、1回のせん定で枝を極端に切り詰める「ぶつ切りせん定」により、樹形の乱れ、樹勢の衰退、街並み景観の悪化などが問題となりました。

いきいき街路樹事業では、駅前や公共施設周辺の道路、幹線道路などを中心に、樹種や路線の特性を考慮しながら、目標とする樹形とせん定方法を予め定め、計画的に実施することにより、都市美観の向上と街路樹の健全な育成を図ります。



写真  
「ぶつ切りせん定」の事例 (ケヤキ)



せん定前

写真 モミジパフウ せん定前  
(港北区/環状2号線新横浜駅前通り)



せん定後


写真 モミジパフウ せん定後  
(港北区/環状2号線新横浜駅前通り)

55

民有地緑化の誘導等

・：事業費のないもの

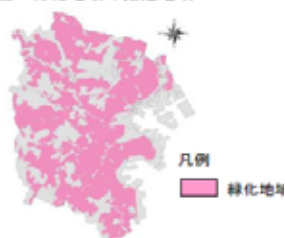
- 一定規模以上の敷地に建築を行う場合に緑化を義務付ける緑化地域制度をはじめ、諸制度を着実に運用し、民有地における緑化を進めます。

平成 22 年度の実績	< 年度目標 >
 緑化地域制度等運用中	推進

< 緑化地域制度 >

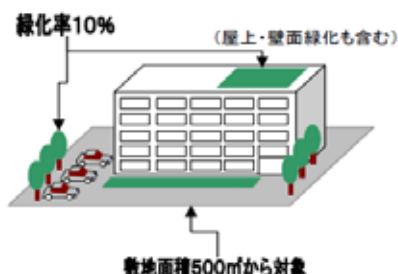
「都市緑地法」に基づき、良好な都市環境形成のために、横浜市の住居系用途地域全域を緑化地域と定め、500㎡以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の10%以上の緑化を義務付けています。

図 緑化地域の指定地域



住居系用途地域全域※

- ・ 第1種低層住居専用地域
- ・ 第2種低層住居専用地域
- ・ 第1種中高層住居専用地域
- ・ 第2種中高層住居専用地域
- ・ 第1種住居地域
- ・ 第2種住居地域
- ・ 準住居地域



< 緑の環境をつくり育てる条例第9条協議 >

「緑の環境をつくり育てる条例」に基づき、横浜市全域において、500㎡以上の敷地で建築物の新築・増築を行う場合に、敷地面積の一定割合以上の緑化を行う協議を行っています。

< 横浜市開発事業の調整等に関する条例 >

「横浜市開発事業の調整等に関する条例」に基づき、開発事業を行う場合、敷地面積に一定の既存の樹木の保存または、緑化を行う協議を行っています。



写真 緑化事例



図 建築物緑化認定ラベル

基準以上の緑化を行っていただいた建築物に対して、横浜市の緑化認定証と認定ラベルを発行しています。

【参考】


- ・ 緑化地域制度に基づく適合証明 : 266件 約 7.1ha
- ・ 緑の環境をつくり育てる条例に基づく緑化 : 95件 約 5.0ha (工場等は除く)
- ・ 開発事業の調整等に関する条例に基づく緑化 : 189件 約 9.9ha ※植樹本数から求めた換算値

56

建築物の敷地に対する固定資産税等の軽減  
(建築物緑化保全契約の締結)

∵事業費のないもの

- 面積 500 m<sup>2</sup>以上の建築物敷地で、法令や条例に基づく一定基準以上の緑化を行い、その緑化部分について横浜市と 10 年間保全する契約を締結した場合、固定資産税等の一部が軽減される制度です。民有地における緑化部分の保全と緑化誘導のため、保全契約を進めています。

平成 22 年度の実績		< 年度目標 >
 基準以上の緑化に対する固定資産税等の軽減を図る契約の締結	30 件、27.5ha	制度運用

平成 22 年度の実績

平成 22 年度は、30 件の契約を締結し、およそ 27.5ha の緑地が保全されることになりました。

平成 22 年度は、戸建て住宅のほかに、集合住宅の管理組合とご契約させていただく例が増えました。

軽減された固定資産税等を、緑地の維持管理費として使いたい、との声が寄せられています。

表 平成 22 年度の契約実績

区	契約件数 (件)
鶴見	4
神奈川	2
南	1
港南	2
旭	3
磯子	2
緑	2
青葉	3
戸塚	6
泉	1
瀬谷	4
合計	30



写真 保全契約を締結した緑地の例 (戸塚区、集合住宅)